

めぐニュース

かぐめよし少年自然の家だより 平成31年5月発行

一昨年(平成30年)の7月7日、昨年(平成29年)の7月6日、何れも北部九州を襲った豪雨の日である。特に昨年の雨では、かぐめよし少年自然の家に通じる2本の道路が、山からの土石の流出で通行止めとなり、頂吉地区は一時孤立する事態となった。

今年も平成の終りはかなりの雨が降り、梅雨の走りを思わせた。さて、先日「かぐめよし自然少年団」という事業を行ったが、その際あるカードを子どもたちに見せ、「何のカードか知っている」と問うも……。1人の女の子がやっと「テレホンカード」と答えてくれた。

次回少年団の際、実際に自然の家に設置されている公衆電話で、かけ方や、10円では、ほんの10数秒程度(携帯会社、時間帯、距離等にもよる)しか話せないこと。保護者等の携帯電話にかけた場合、「公衆電話」と表示されるので、必ず応答してくれるよう話しておくこと等を体験をもって臨むこととしている。

「令和」をたくましく生き抜く子どもたちに、少しでも多くの体験を積ませ、『するどい観察力』、『野生の勘』を磨いてほしいと思う。いや、もはや大人が磨き上げねばならない。

頂吉図鑑

～第17回～

孟宗竹 (モウソウチク)

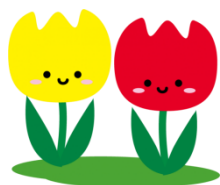


今回紹介致しますのは、最も代表的な筍としてしまわれている孟宗竹(モウソウチク)。近年、放置竹林が大きな問題となっております。何が問題かと申しますと、人が手を入れずに放置すると、竹林内の竹の密度が高くなり、陽がささなくなります。すると竹は日光を求めて、外へ外へと根を張って筍を出し、周囲に生えている木の上で葉を繁らせて木を枯らしてしまいます。竹林がどんどん広がっていくのです。竹林内は暗く下草もほとんど生えず、そこに暮らす生き物の数は偏り、数も少なくなります。一種類の植物しか生えていない場所では生物の多様性も失われてしまいます。また竹は根が浅く、大雨による土砂崩れも起きやすくなります。昔は、竹林内に陽がさすように、番傘をさして歩けるように手入れをし、竹林が広がらないようにしていました。

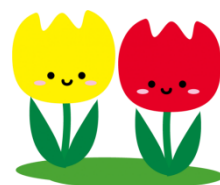
この孟宗竹は実は、中国から沖縄を経て、1736年に鹿児島に入ってきたといわれています。なぜ、孟宗と言われるようになったかは諸説ありますが、中国の二十四孝(特に孝行にすぐれたとされる二十四人)の中の一人の孟宗が雪の中、病気の母親のために筍を掘ったという故事にちなんで、日本で名付けたとされています。中国では狸頭竹と言われているそうです。

これからハチク、ホテイチク、マダケといろいろな筍が楽しみな季節ですね。

筍を食べるとき、放置竹林について少し考えていただけたらと思います紹介した次第。



主催事業報告



家族みんなでだんらんラン!

だんらんラン part2!

今回の活動は、はじめに火熾し体験をして、その火を薪ストーブに使用しました★夕食作りでは薪ストーブを使ってシチューをつくりましたね(^o^)ストーブの火を眺めながらみんなで食べるシチューは最高でした☆2日目は薪割り体験!!木が実際に割れる時の音を生で聞いて子どもたちも、ウォーと言っていましたね(^o_0^*)竹をノコギリで切ってカッポンも作りました☆2日間楽しい活動ができました!!



第6回かぐめよし自然少年団

30年度最後の少年団活動は、毎年恒例の福智山登山にでかけました!1年の活動を一緒にしてきた仲間たちと声を掛けあい、協力しあってケガもなく山頂に辿り着くことが出来ました!(^^)!下山後はカレーを食べて、ボランティアサークル☆やまめ☆のお兄さん、お姉さんとレクリエーションやゲームをして笑顔いっぱい楽しみました(*^_^*)あつというまの全6回の少年団活動でした!!卒団員の3名も立派に卒団を迎えました☆



第1回ボランティア研修会



31年度最初の活動では、新しい一員が加わり、たくさんのボランティアがつどい、賑やかな事業となりました☆1日目はテント設営や野外炊飯を実際に行うことで、知識を深めました。夜にはレクリエーションをボランティア同士で行い、主催事業に向けた準備をすることが出来ました。

2日目は少年山へ山菜採りに出かけました。タケノコはまだ小さくあまり採れませんでした。ワラビやタラの芽を天ぷらうどんで食べ、旬の味を堪能することが出来ました。

これからも主催事業で大活躍していただける頼もしい存在です!

第1回かぐめよし自然少年団



第1回少年団では、新団員15名を迎え新しい団員が加わりました★新団員も最初は緊張していましたがテント設営や野外活動をやっているうちにみんな笑顔で活動していました(*^_^*)夜のキャンプファイヤーでは、いままでにない盛り上がりでした★2日目は木のキーホルダー作りをしました!4種類の木から自分で好きな木を選んで作りました★1泊2日楽しく活動できたので良かったです(^o^)



～ 挑戦 ～

主催事業のお知らせ



6月～7月

	事業名	時期	対象者・人数
6月	第1回紫川博物館	6月8日(土)～9日(日)	中学生以下とその保護者 定員：20名
7月	かぐめよし自然少年団 第2回	7月6日(土)～7日(日)	かぐめよし自然少年団 に所属する団員
	親子でかぐめよし ダムカヌー	7月14日(日)	小学3年～中学生と保護者 定員：20名
8月	紫川大冒険Ⅷ 事前研修会	8月3日(土)～4日(日)	小学4年～中学3年生 定員：20名
	紫川大冒険Ⅷ 本番	8月21日(水)～ 24日(土)	※2回の活動に参加できる方

主催事業の募集は全て市政だよりに掲載します。
応募は市政だよりをご覧ください。



北九州市立かぐめよし少年自然の家

住所：〒803-0267

北九州市小倉南区大字頂吉451-1

電話：(093)451-3111 fax：(093)451-3133